

令和2年度 施策評価シート

■第5次粕屋町総合計画の体系

まちづくりの目標 (施策の大綱)	基本目標3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち			
	2 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり			
施策名	(2) 子どもの健やかな成長を支える支援の充実			
施策コード	3-2-2	施策構成	8 事務事業	決算額 1,489,876 (千円)

■目標／指標の達成度

基本計画に掲げる目標／指標			単位
①	実感指標	妊娠・出産期における支援が充実していると思う町民の割合	%
②	客観指標	2歳児歯科健診受診率(健康づくり課)	%
③			
④			

アウトカム／成果目標の進行管理										
	当初値	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	目標値	達成度	変更目標値	変更年度
①	19.5	23.2	29.6	26.7	24.5	—	↗	—		
②	93.3	95.1	93.7	96.6	90.5	92.8	100	0%		
③										
④										

■施策における総括

前年度までの課題	<p>発達に関する住民ニーズは継続して高く、相談者の悩みに出来るだけ早く対応できるよう、相談員の増員を図る必要がある。また新型コロナウイルスの感染状況により、今後も事業の縮小実施や延期、中止などが発生すれば、個別対応やホームページでの情報発信など、育児不安や虐待に繋がらないよう、様々な工夫や対策を講じる必要がある。</p>
今年度の取り組み(成果、効果)	<p>発達相談に関して、相談員を増員する体制は整えたが、専門職の採用希望が少なく、相談員不足の状況が続いた。緊急事態宣言中は乳幼児健診や療育事業を中止せざるを得なかったが、振替健診や感染予防対策の徹底による事業再開、ホームページを利用した育児支援を行った。 新型コロナウイルス感染症に係る経済対策としてかすやっ子応援事業を実施した。</p>
次年度以降に改善すべき課題	<p>発達相談を担当する専門職の相談員の雇用について、雇用条件等を見直し、応募者を増やすことが必要。重要な乳幼児健診の機会は今後も確保する必要があるが、変異株の出現等で集団健診に不安を感じる保護者も多いと思われるため、今後も徹底した感染予防対策を行いながら来所者が安心して受診できる環境づくりを行わなければならない。</p>

■総合計画の進行管理

(1) 施策実現への取り組み		(2) 施策実現への進捗状況	
	①着実に取り組まれており評価できる。		①計画以上に進んでいる。
○	②取り組まれているが、まだ改善の余地がある。	○	②計画どおり順調に進んでいる。
	③取り組みが不十分であり対策が必要である。		③進んではいるが、スピードが遅い。
	④取り組みがなされていない。		④進捗が見られない、または後退している。